

事業所名	放課後等デイサービス イッピー！				(2025年2月)
理念	保護者が中心となって立ち上げた当事業所は、当事者目線に立った子ども本位の考えを基本に運営しています。また、同じ悩みを持つ保護者同士の繋がりを大切にしながら、本人・家族が皆安心して地域生活を営むことができるよう地域の一人としてその役割が果たせるよう努めていきます。				
支援方針	子ども一人ひとりの個性に応じて強みを見つけ、「自発性・自主性・主体性・能動性」が引き出せるように支援していきます。活動は、一斉プログラムに力点は置かず、個々の子どもの興味・関心に着目し、「自己肯定感」「自己効力感」に繋がる支援をしていきます。				
営業日・時間	①月～土 ②平日:9時30分～18時30分 学校休業日(土曜日):8時30分～17時30分 ④休業日(日曜日、祝祭日、年末年始)			送迎の実施の有無	あり ※原則 トア・ツードア
	健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
5領域の区分	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握(毎回体温測定・気分把握) 生活リズムの安定(定期的かつ定時に通所) 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援(視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示) SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練 衣服の着脱(外遊びや水遊び等の活動の前に重点的に取り組む) 衣服の着脱(服を頭上に掲げる程度の行動を促す) 身だしなみや整え方 	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善 視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動 つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供 ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動 バランスボールでの姿勢保持 指先トレーニング ビジョントレーニング 音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 	<ul style="list-style-type: none"> 物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握 空間・時間等の概念の把握 天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ブロック遊びによる空間把握の認知形成 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ABAなどにより感覚、認知の偏りに対するリフレーミング 季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 	<ul style="list-style-type: none"> 文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 はじまりの会で今日の気分・気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 終わりの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き 自己紹介、他己紹介 ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 PECSなどコミュニケーションのスキル向上訓練 手話、点字、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメント形成(個別面談で自尊心を高める・認める) 活動前に全体を指差しする等を行い、全体を見渡す機会の設定 見本になるこどもの近くに誘う等の関わり・促し 見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ 一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ 役割分担のある遊びなどの協同遊び ルールの理解が必要な遊びや集団活動 地域施設などへの社会見学 イベントなどを通じた地域との交流
当事業所の主なプログラム	<ul style="list-style-type: none"> 体温測定(家庭) 固定通所 部屋のレイアウト(パーティションの導入) 屋食の買い物(学習) おやつ(学習) プールや衣装替えなどのプログラムを通じた身だしなみの獲得 	<ul style="list-style-type: none"> ダンス 体操 サーキット バランスストーン 制作各種 音楽療法(月1回) 風船 公園遊び プール(夏場) ゴールボール 	<ul style="list-style-type: none"> スケジュールの時間提示(アラーム) 各種アナログゲーム 小麦粘土 スライム アクアビーズ アイロンビーズ ブロック 制作各種 公園遊び 	<ul style="list-style-type: none"> イラスト提示 個別学習(宿題、学習) 文字による提示(ホワイトボード) 活動前のルール提示 子ども会議(子ども主体のプログラム運営) 	<ul style="list-style-type: none"> 活動前のルール説明 気持ちの折り合い、協調性の促し 物の貸し借り、応じる姿勢や断る方法 外出時のルール、公共施設等の利用の仕方等 個別面談による共感、肯定、代弁 社会性や協調性をベースとしたゲーム(フルーツバスケット・なんでもバスケット・椅子とりゲーム等)
家族支援	ご家庭と本人の持つ個性や強みを共有し、その強みを活かした成長につながるよう日常生活等の相談に応じさせていただきます。また、就労家庭・ひとり親家庭等、家庭の一部代替機能を有しながら、本人の自立(自律)支援に向けて支援していきます。				
移行支援	事業所のある地域以外の自治体のお子さんには、徐々に住まいの地域(他の事業所等)への移行等、コミュニティの繋がりに向けた支援を無理なく展開していきます。また、学童クラブ利用や学校の放課後活動等も含め、地域での繋がりを意識した支援を考えていきます。				
地域支援/連携	必要に応じて医療機関や学校、学童クラブ、また複数事業所を利用している子どもについては事業所間連携を図り、同じ方向を向いた支援に繋がるよう展開します。その際、相談支援専門員や自治体のケースワーカー、保健師等とも連携を図って参ります。				